



図書館・郷土資料館だより



図書館 問・申 ☎(61)3002 休館日 12/4・7・11・18・25・29～1/4
 郷土資料館 問・申 ☎(61)4700 休館日 12/1・4・11・18・25・29～1/4

図書館情報

冬休みはどっぷり読書！
 すいせん図書リストをどうぞ

冬休みに向けて、心温まるすいせん図書リストを学年別に用意しました。ちらしは、図書館で配布しています。また、ホームページから印刷ができます。ぜひご覧ください。
 ☆ティーンズ向き



インスタ英語日記
 maho / 作
 Gakken

フォトジェニック、BFFなど、SNSで見かける英語の言い回し。カッコいいけれど、実際に使うのは難しそう…そんなふう考えたことはありませんか？

この本の目標は、1日3行の「英語日記」を書きながら英語を習得することです。基礎から今どきのこなれた表現まで、身近な日常の言葉から英語を学べる一冊です。

大磯町に関する本を紹介【大磯ふるさと往還】

大磯町のことをもっと知りたい方におすすめの特集です。ホームページで「郷土資料」をクリック、さらに興味のあるテーマへ進んでください。「大磯町の概略」「国府祭」「大磯ゆかりの文学者」など様々なテーマ

で、蔵書を紹介いたします。テーマは、随時更新します。

#いそちゃん
 おすすめの一冊



娘と私
 文六 / 著
 獅子角川書店

フランス人の妻との間に生まれた娘を男手ひとつで育て、再婚も経た作者の父性愛が語られる巨匠的小説。本作は昭和36(1961)年、NHK朝の連続テレビ小説第1弾としてドラマ化されています。

クリスマスはもうすぐ！12月のおはなし会

12月のおはなし会(おはなしと紙芝居、3歳までのおはなし会、わらべうたであそぼ)では、クリスマスや冬にちなんだプログラムをご用意しています。開催日は、お知らせ版をご覧ください。

また、児童書コーナーでは「クリスマス」をテーマに絵本や児童書を集めて展示します。図書館で過ごすクリスマス、ぜひご来館ください。



国府分館臨時休館のお知らせ

12月3日(日)は、国府支所電気工事のため休館します。

郷土資料館情報

企画展開催中

「大磯の風土が育んだ、三人の憧憬〜青磁・竹芸・写真におけるそれぞれの表現〜」を、12月10日(日)まで、郷土資料館の企画展示室で開催しています。観覧料は無料です。

島崎藤村が見た大磯の左義長

大磯の左義長の時期が近づいてきました。この左義長。作家の島崎藤村が大きな関心を寄せていたことは、ご存知でしょうか？

令和4年度に、郷土資料館では島崎藤村の生誕150年を記念して、企画展「島崎藤村と大磯を愛した文人たち」を開催しました。展示でも紹介したとおり、藤村は大磯で1月に行われる道祖神の火祭りを見るために大磯を訪ね、菊池重三郎や天明愛吉のはからいによって、現在の旧島崎藤村邸の借家生活をスタートさせました。

大磯で『夜明け前』に続く大作の執筆を予定していた藤村は、その構想メモである「雑記帳」を残している。実は、このメモに、左義長のことが詳しく記されています。



▲サイト

島崎藤村「雑記帳」より
 昭和16年(1941) 1月14日
 一 道祖神の祠(豆腐あげる)
 一 同じ夜

「つみどんや、つみどんや」と子供の言いはやす音をきくと宿の女中など漁家より奉公に來りしもの物も手につかず、太鼓の一つもたたきたきものと祭塔(?)
 一 塞トウ(悪魔はらいの神火か)の燃え上るさかな火と煙

一 道祖神の石をわら筵につつみ、ソリのごときものにのせ、ハダカ・略・の若者寒い寒いと言いながら海へ引きゆく、投げ込み海にはハダカのもの陸には着衣のもの引き合い浜へあげる
 一 火の周囲に村の人々の群
 一 略

一 煙七か所より
 一 天をこがす勢也、紙の飾りある竹のもえ落ちる音、ツナにて引きたおす、正月のかざり、ダルマなど皆投げ込む、清書上になざりあり米のこまるめた団子を竿の先につけ、略・焼く

今から82年前の記録です。来年の左義長はどのような催しになるでしょうか？

引用：筑摩書房刊『藤村全集』第14巻より。読みやすいように、適宜、現代仮名遣い、平仮名に改め、繰り返し記号も改めました。